

省エネ基準工事監理報告書の報告対象事項(兼 省エネ基準に係る工事監理チェック表)

所管行政庁若しくは省エネ判定機関名又は指定確認機 株式会社国際確認検査センター

建築物名称・確認番号

適合判定通知番号・日付

- ◎ 完了検査申請時に、下表の報告の対象となる事項を記載した省エネ基準工事監理報告書を作成し、提出してください。
- 完了検査時に必要な書類について  
省エネ基準に関する完了検査では、適合性判定で評価の対象となった外皮や設備機器の目視等による検査のほか、それらに関する【施工関連図書】(施工計画書、写真、納入仕様書、納入伝票、検査記録書(自主検査記録書等)、試験成績の書類を確認しますので、完了検査の際にご準備ください。
- 共同住宅等で共用部分を評価する場合は、標準入力法(非住宅の評価方法)に基づいて監理報告書を作成してください

1. 報告対象事項(仕様基準により評価した場合)

◎ 床暖房設備など、仕様基準で評価できない設備を設置する場合(計画変更で設置する場合含む)は、標準計算により再評価をする必要があります。

◎ 設備を「※設置しない」を選択した場合は、設置していないことを検査で確認します。設置する場合は、変更手続きが必要になるため注意ください。

報告要	設置※ しな	項目	報告事項	省エネ工事監理チェック事項	【施工関連図書】 施工が確認できる資料	工事監理 セルフチェック	
<input type="checkbox"/>	—	外皮	部位の断熱材の工法、仕様、設置状況	施工部位、構造、部位の層構成とその施工法 断熱材等の施工法、熱性能、断熱材等の厚さ	施工計画書、納入伝票、納入仕様書、写真等	外皮	<input type="checkbox"/>
			窓の仕様、設置状況(付属部材、庇の設置状況含む)	窓(ガラス+建具)の仕様(性能)等、ドア(枠・戸)の仕様(性能)等 付属部材(外付ブラインド、和障子等)設置状況、庇、軒等の設置状況	納入伝票、納入仕様書等 施工計画書等		<input type="checkbox"/>
			構造熱橋部の断熱補強の仕様、範囲(RC造等の場合)	断熱補強の種類(又は性能) 断熱補強の厚さ、施工状況・範囲	施工計画書、納入仕様書、写真等		<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	暖房設備	暖房方式	住宅の暖房の方式	納入伝票等	暖房設備	<input type="checkbox"/>
			暖房設備の仕様、設置状況 ※床暖房設備は評価不可	暖房設備の種類、暖房機器の熱効率等 配管の断熱被覆(温水暖房用パネルラジエーター)	納入伝票、納入仕様書、写真		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	冷房設備	冷房方式	住宅の冷房の方式	納入伝票等	冷房設備	<input type="checkbox"/>
			冷房設備の仕様、設置状況	冷房設備の種類、冷房機器の熱効率等	納入伝票、納入仕様書等		
<input type="checkbox"/>	—	換気設備	換気設備の仕様、設置状況	換気方式、比消費電力(消費電力、設計風量) ダクト内径の確認(内径75mm以上)、直流電動機の有無	納入伝票、納入仕様書等	換気設備	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	照明設備	非居室の照明設備の種類	非居室の照明器具の種類が全てLED等	納入伝票等	照明設備	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	給湯設備	給湯器の種類	給湯器の種類	納入伝票等	給湯設備	<input type="checkbox"/>
			給湯器の熱効率等	給湯器の熱効率等	納入仕様書等		

2. 報告対象事項(標準計算により評価した場合)

報告要	項目	報告事項	省エネ工事監理チェック事項	【施工関連図書】	工事監理		
				施工が確認できる資料	セルフチェック		
<input type="checkbox"/>	基本情報	居室の構成	主たる居室、その他居室、非居室の構成	施工計画書 等	基本情報	<input type="checkbox"/>	
		各室及び合計の床面積	主たる居室、その他居室及び合計の床面積				
		他住戸の状況	外皮の計算法に応じた他住戸の条件を満たしていることの確認				
<input type="checkbox"/>	外皮	部位の面積、層構成、断熱工法等	施工部位、構造、基礎の寸法、地盤面の状況等、部位の面積、層構成とその施工法 断熱材の施工法、部位の断熱材等の熱性能、部位の断熱材等の厚さ 塗料の日射熱取得率、塗装面の範囲、面積等	施工計画書、納入伝票、写真 等 施工計画書、試験成績書 等	外皮	<input type="checkbox"/>	
		構造熱橋部等の形状・寸法、断熱補強の仕様、範囲	構造熱橋部の形状・寸法 断熱補強の種類(又は性能)、断熱補強の厚さ、断熱補強の施工範囲	施工計画書、納入仕様書、写真 等			
		窓の大きさ、仕様、設置状況(付属部材、庇の設置状況を含む)	窓(ガラス+建具)の仕様(性能)等、ドア(枠・戸)の仕様(性能)等 開口部(窓・ドア)の大きさ、付属部材(外付ブラインド、和障子等)、庇、軒等の設置状況	納入伝票、納入仕様書 等 納入伝票、施工計画書 等			
		暖房方式、暖房設備又は放熱器の種類、性能等	住宅の暖房の方式 暖房設備の種類、暖房機器の熱効率等	納入伝票 等 納入伝票、納入仕様書、写真 等			
<input type="checkbox"/>	暖房設備	特殊な暖房を採用する場合(全体暖房、温水暖房等)	住戸全体を暖房する場合、暖房器具の種類、ダクトの経路、設計風量 等 温水暖房等の場合、温水床暖房パネルの敷設率、床の上面放熱率(床の層構成) 等	施工計画書、納入仕様書、写真 等	暖房設備	<input type="checkbox"/>	
		冷房方式、冷房設備の仕様、設置状況	住宅の冷房の方式 冷房設備の種類、冷房機器の熱効率等、小能力時高効率型コンプレッサー	納入伝票 等 納入伝票、納入仕様書 等			
<input type="checkbox"/>	換気設備	換気設備の仕様、設置状況	換気方式、ダクト内径の確認(内径75mm以上) 比消費電力(消費電力、設計風量)、直流電動機の有無 有効換気量率(1種換気設備のみ)、熱交換型換気設備の温度交換効率、補正係数	納入伝票 等 納入仕様書 等 施工計画書、納入仕様書 等	換気設備	<input type="checkbox"/>	
		給湯設備	浴室等の有無、給湯器の種類・熱効率等、ふろ機能の種類、浴槽の保温措置	浴室等の有無、給湯設備の有無 給湯器の種類、給湯器の種類に応じた熱効率等、追い焚きの有無等 高断熱浴槽の使用			施工計画書、納入伝票、納入仕様書 等 施工計画書、納入仕様書 等
			配管方式等、給湯水栓の種類(台所、浴室シャワー、洗面)	先分岐方式とヘッダー方式の別、ヘッダー分岐後の配管径 2バルブ水栓の使用、手元止水機能、水優先吐水機能、小流量吐水機能			施工計画書、納入仕様書 等 納入伝票、納入仕様書 等
<input type="checkbox"/>	照明設備	主たる居室	設置の有無、照明器具の種類、調光可能な制御の有無	納入仕様書 等	照明設備	<input type="checkbox"/>	
		その他の居室	設置の有無、照明器具の種類、調光可能な制御の有無	納入仕様書 等			
		非居室	設置の有無、照明器具の種類、人感センサーの有無	納入仕様書 等			
<input type="checkbox"/>	太陽光発電設備	太陽光発電の仕様、設置状況及びパワーコンディショナの仕様、設置状況	アレイのシステム容量、太陽電池の種類、アレイ設置方法 パネルの方位角、パネルの傾斜角 パワーコンディショナの定格負荷効率	納入仕様書、施工計画書 等	太陽光発電設備	<input type="checkbox"/>	
		その他設備	コージエネレーション設備、太陽熱利用設備 等				

## ○ 省エネ基準に係る工事監理の留意事項

### (1) 省エネ基準工事監理報告書の様式について

行政庁、指定確認検査機関又は行政協議会等が定める様式をご使用ください。不明な場合は、完了検査を申請する行政庁又は指定確認検査機関にご確認ください。

### (2) 省エネ基準に係る工事監理のセルフチェックについて

省エネ基準適合義務対象建築物に係る完了検査時の主な検査事項に関する工事監理者用のセルフチェックとしています。完了検査の円滑な実施のため、上表の省エネ基準に係るチェック項目の欄に確認結果を記入し、完了検査を申請する行政庁又は指定確認検査機関にご提出ください。

### (3) 省エネ基準に関して変更が生じた場合の必要書類

工事中に省エネ基準に関する変更が生じた場合、次表の変更内容の区分に応じた手続きが必要になります。

詳しくは、完了検査を申請する行政庁又は確認検査機関にお問い合わせください。

#### ◎ 評価方法を変更した際の取扱いについて

No.	当初(建築確認申請時)		→	変更後	
	評価方法	省エネ適判の可否		評価方法	省エネ適判の可否
1	仕様基準	不要		標準計算	新規の適判
2	仕様基準	不要		併用法	新規の適判
3	標準計算	必要		併用法	再適判
4	併用法	必要		標準計算	再適判
5	併用法	必要		併用法(外皮と一次エネの評価方法をそれぞれ変更)	再適判
6	併用法	必要		併用法(外皮と一次エネの評価方法は変更なし)	不要(軽微な変更に限る)
7	標準計算	必要		標準計算	不要(軽微な変更に限る)
8	標準計算	必要		仕様基準	不要※
9	併用法	必要		仕様基準	不要※
10	仕様基準	不要		仕様基準	不要

※ 完了検査の申請までに省エネ適判を受けることも可能です。その場合、適合判定通知書又はその写し並びに当該適判に要した図書及び書類を、完了検査時に提出ください。

○ 併用法(仕様・計算併用法)とは：外皮基準、一次エネルギー消費量基準のいずれか一方を仕様基準、他方を標準計算により基準適合を確認する方法